

総務省

7

月号
July
2026年
Vol.307

P2 特集

情報 アクセシビリティ の確保

P8 地方のかがやき

粕屋町

表紙の写真：福岡県粕屋町にある
駕与丁公園のシンボル、風車展望
広場。展望デッキからは園内の緑
や花々、美しい景観を楽しめます。

P12 MIC NEWS 1

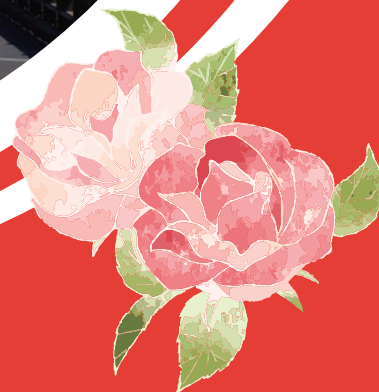
夏休みは総務省へ
こども霞が関見学デーを開催します！

P13 MIC NEWS 2

令和8年度
「電波の日・情報通信月間」
表彰が行われました

P14 地域 DX のヒント

デジタル活用推進事業債





電話リレーサービスの
公式キャラクター、
オウムの「リレーちゃん」

特集 情報アクセシビリティの確保

公共インフラとしての 電話リレーサービスは 令和3年7月1日の提供開始から 5年を迎えました!

電話リレーサービスとは

「電話リレーサービス」は、聴覚や発話に困難のある人（以下「きこえない人」といいます）ときこえる人の会話を通訳オペレータが手話または文字と音声を通訳することにより電話で即時双方向につながるサービスです。

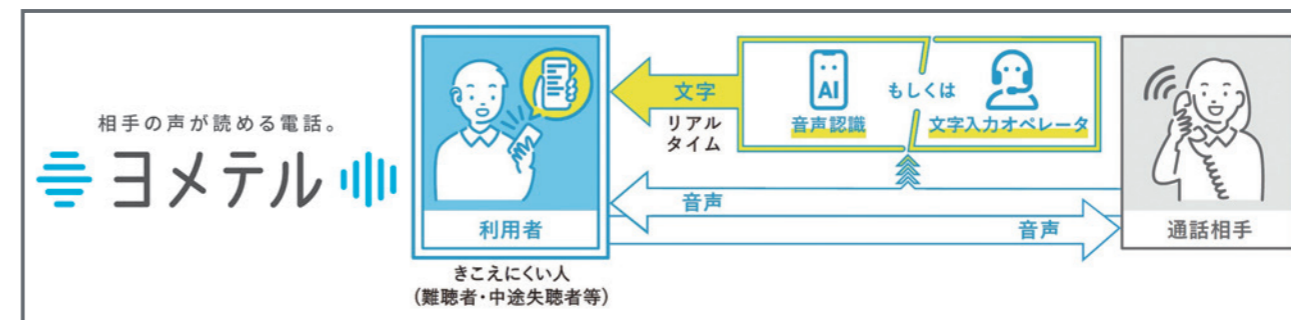
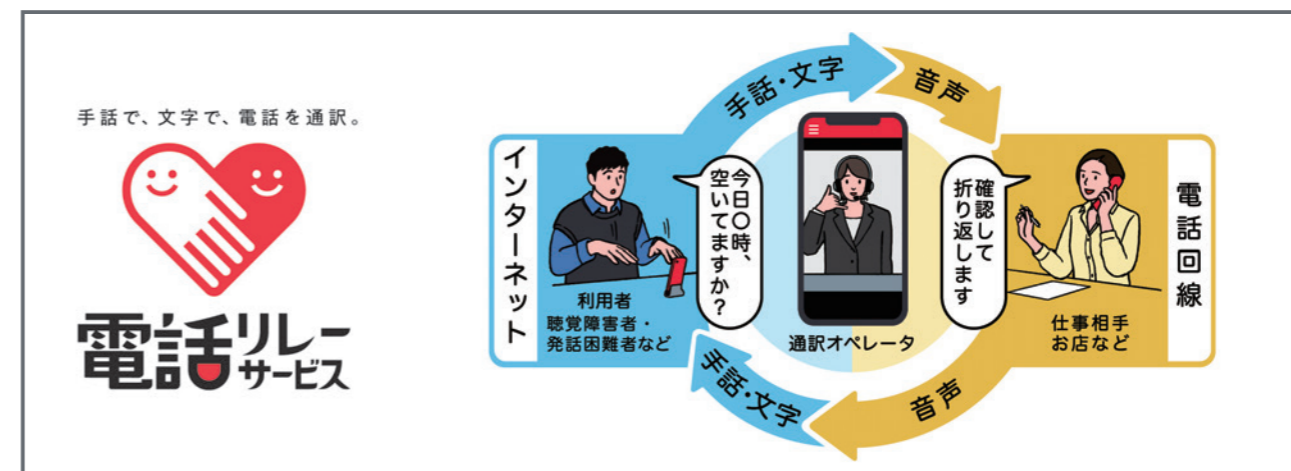
令和2年に「聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律（令和2年法律第53号）（以下「電話リレー法」といいます）」に基づき、24時間365日いつでも使え、緊急通報にも対応した公共インフラとしてきこえない人の自立した日常生活・社会生活を支える大切な存在になっています。

さらに令和7年1月からは、「ヨメテル」という新たなサービスも始まりました。これは、難聴や中途失聴など自身の声で話せるけれど、相手の声がきこえない人（以下「きこえにくい人」といいます）のために、通話内容を文字で表示するものです。

電話リレーサービスとヨメテルは、令和8年3月末時点で、約2.3万人を超える方にご利用いただいています。

きこえない人やきこえにくい人の「電話の世界」を広げてくれるだけでなく、きこえる人にとっても、きこえない人とのコミュニケーションを実現する大切なツールなのです。

電話リレーサービスについて



きこえない人が電話を使いたい場面

電話が必要ときに周囲に代わりの電話をお願いできる人がいない場合



パソコンを開けない外出先などで、急いで連絡をとりたい場合



結論だけでなく、経緯を含めて自身で相手とやりとりしたい場合



メールではなく直接リアルタイムに顧客と細かくやりとりしたい場合



電話リレーサービスを使ってよかった例

美容院にすぐに連絡を とりたい A さんの場合

予約した美容院に向かう日、前の予定がずれてどうしても遅れてしまいそうになるとき、電話リレーサービスを使うことで美容院にすぐに電話することができた。美容院の方から、『わざわざお電話をいただきありがとうございます』という言葉ももらい、うれしい気持ちになりました

警報が発表されたため、 保護者にすぐに連絡したい 教師 B さんの場合

学校で法人登録してくれたため、その番号を使って発信・着信ができるようになりました。先日、大雨・暴風警報が出たときに、すぐに保護者に連絡をとる必要があったので、電話リレーサービスを使って連絡しました。お互いの状況を伝え合うことで安心して、無事に児童を下校させることができました

普段デザインの仕事を していて、こまかいデザイン 内容を伝えたい C さんの場合

普段デザインの仕事をしています。この間、特殊なごみ箱のデザイン制作を発注する必要があり、電話リレーサービスを使って手話で色や形、大きさ、予算などについて説明したところ、相手に理解してもらうことができました

ヨメテルを使い、 母といろいろな話をすることが できるようになった D さんの場合

小さいときに病気が原因で聴力がほとんどなくなってしまいました。自分自身、会話も難しくなっていたのですが、遠方の母と話したいという思いもあり、ヨメテルに登録しました。ヨメテルでは母の言葉を文字にして表示してくれるので、一人じゃないって、実感します

何回も字で見られる ヨメテルのおかげで、仕事がスムーズに できるようになった E さんの場合

私は70代で防水建設業を営んでいます。高齢と仕事で使う空気圧の関係で耳が悪くなってしまい、仕事の電話もうまく聞き取れないことが多く困っていました。ヨメテルを知り、使うようになってからは、電話の内容を1時間は文字で何度でも確認できるので、仕事の週間予定や数字の確認も間違いなく行えるようになりました

個人だけでなく法人としての登録ができる

電話リレーサービスを利用するためには、きこえない人は事前登録が必要となりますが、職場などで業務として電話リレーサービスを使う場合は、きこえない人が所属する会社や組織が法人名義で登録することができ、利用料は法人がまとめて支払うことができます。

仕事の中では、相手に自分の言葉で意見を伝えたい場面や、パソコンを開けない外出先で急いで連絡をとらなければならない場面もあります。電話リレーサービスの法人登録を行うことで、きこえない人の仕事の幅が広がるだけでなく、いろいろな人が働きやすい職場づくりにもつながります。

もし、あなたの職場にもきこえない人がいるなら——、 法人登録を検討してみませんか。

法人登録のメリット

●コミュニケーション円滑化

電話を使って、やりとりが必要な調整や、急ぎの業務を進めやすくなります。



●CSRとしても評価

企業の社会的責任（CSR）として、多様な人材が働きやすい環境を作ることにつながります。



●人材配置の多様化

聴覚や発話に困難を抱える方々も、電話によるコミュニケーションが必要な業務に従事でき、配属先の選択肢が増えます。



●誰もが働きやすい職場へ

電話連絡が必要な際に、きこえる同僚に電話を依頼する必要がなくなり、従業員のストレス軽減に寄与します。



手話リンク

令和7年4月から、電話リレーサービスの仕組みを使った自治体等の問い合わせ窓口向け「手話リンク」という新しいサービスも始まっています。公式サイトにある「手話で電話」というボタン（リンク）をクリックすることで、電話リレーサービスにつながり、手話で問い合わせができ、アクセシビリティの拡充につながります。自治体等が導入するための

初期費用は不要で、設定もホームページに専用リンクを掲載するだけで簡単に始められます。費用は電話リレーサービスの利用料のみ。「手話リンク」のポイントは、きこえない人の事前登録がいらないこと。問い合わせたいその瞬間に使えるので、使い勝手の良いサービスとして注目されています。

手話リンクについて

POINT
1

初期費用ゼロ

POINT
3

HPにリンクを貼るだけ

POINT
2

お支払いは通話料だけ

POINT
4

通話内容は秘密厳守

お問い合わせ窓口のバリアフリー化



通常の電話窓口で手話にも対応できる



Home > お問い合わせ

お問い合わせ

各課に電話をおつなぎする他、各種手続きや制度、施設案内等のお問い合わせに対し、オペレーターが直接お答えします。

- 受付時間 09:30~17:00 (年末年始を除く)
- 電話番号/03-6275-0912



☐第5次障害者基本計画で推進されるサービスです

☐障害者差別解消法における環境整備や合理的配慮にあたります

(令和3年度の障害者差別解消法の改正により、令和6年4月より合理的配慮が義務化されました)



情報アクセシビリティ好事例 2025の公表



情報アクセシビリティ好事例

誰もがデジタル活用の利便性を享受し、豊かな人生を送ることができる社会の実現のためには、ICT 機器・サービスの情報アクセシビリティの確保が重要であることから、総務省では、

- (1) 国民全般に広くアクセシビリティに配慮した製品を知っていただくこと
 - (2) 情報アクセシビリティに特に配慮している企業等やその取組を奨励すること
- を主な目的として、令和5年度から情報アクセシビリティ好事例を募集しています。令和7年度の募集・審査の結果、17件の製品・サービスを「情報アクセシビリティ好事例2025」として公表しました。

「情報アクセシビリティ好事例 2025」選定製品一覧 ※企業名50音、アルファベット順

No	企業名	製品名	製品概要
1	株式会社 アイ・オー・データ機器	Memet	主に高齢者が、遠隔地に住む家族とテレビ電話ができるコミュニケーション支援機器。
2	株式会社アルカディア	ボイスエイド 2	ALSや脳卒中の後遺症などで発語が困難な方向への、携帯用会話補助装置。
3	特定非営利活動法人位置情報サービス研究機構	時刻表カウントダウンアプリ「駅.Locky」	駅における次の電車の発車時刻までの残り時間を、大きな文字とシンプルなインターフェースで表示する時刻表アプリ。
4	株式会社イル	みまもり イル!	インソール型の GPS トラッカーで、高齢者のみまもり、行動分析、活動量測定、徘徊時の搜索効率化ができるサービス。
5	認定NPO 法人ウィーログ	WheeLog!	ユーザー投稿型のバリアフリーマップアプリで、車いすで走行可能なルートやバリアフリー設備の情報を共有できるプラットフォーム。
6	株式会社コンピュータサイエンス研究所	視覚障がい者歩行支援アプリ EyeNavi	スマートフォンのカメラ映像をAIが解析し、交差点の信号状態や進行方向、障害物など周囲環境を音声で案内する歩行支援アプリ。
7	ソノヴァ・ジャパン株式会社	デジタルワイヤレス補聴援助システム「ロジャー タッチスクリーンマイク 3」	タッチスクリーンによってどのマイクの音声を届けるか容易に切り替えることができるワイヤレスマイクシステム。
8	合同会社ファービヨンド	トイレ情報共有マップくん	トイレの場所や設備情報をユーザー同士で共有・検索できるスマートフォンアプリ。
9	株式会社フォーバル	きづなパートナー	高齢者に貸与したタブレットを遠隔操作し、オペレーターが管理システムより遠隔操作及び、ビデオ通話を通して生活支援をするサービス。
10	株式会社ユニティ	あそんでまなぶ! for スクール	知育アプリ「あそんでまなぶ!」シリーズを教育機関向けに提供するサービス。

No	企業名	製品名	製品概要
11	株式会社よむべえ	文字認識音声拡大読書器 快速よむべえ	カメラで印刷物を読み取り、文字と音声で読み上げ、画面で大きく表示する音声と拡大表示両用の読書器。
12	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社	電子印鑑GMOサイン	電子文書(PDF)を契約当事者双方で確認し、ボタンをクリックするだけで契約を締結できる電子契約サービス。
13	Hubbit 株式会社	話せる伝言板「ケアビー」	主に高齢者が、遠隔地に住む家族とテレビ電話ができるコミュニケーション支援機器。
14	KDDI 株式会社	My au アプリ / My UQ mobile アプリ	特定の携帯電話会社を利用する際に、契約内容の確認や手続きを行うためのスマートフォンアプリ。
15	株式会社 SmartHR	SmartHR 勤怠管理機能	クラウド人事労務ソフト「SmartHR」における、見やすさ・視認性に配慮した勤怠管理機能。
16	TDI 株式会社	D-HELO	災害発生時に、個人のスマートフォン・スマートウォッチへ振動と画面表示で緊急情報を配信するシステム。
17	Uni-Voice 事業企画株式会社	耳で聴く Web サイト	既存のWebサイトやドキュメントを「耳で聴いてわかる」ように、音声読み上げ形式のWebサイトとして提供するサービス。

【審査委員からの総評概要】

情報アクセシビリティ好事例の実施は今年度で3年目となる。審査を通して社会貢献に対する真摯な姿勢とユニバーサル社会実現に向けた高い志を感じることができ、審査委員一同、深い感銘を受け、心から敬意を表する。

今年度は、17件に及ぶ多様な製品・サービスを選定した。移動、就労、契約といった日常生活や社会参加に不可欠な場面での課題解決を目指したものが多く、多様な主体が、「誰一人取り残さない」社会の実現を自らの課題として捉え始めていることを強く感じさせるラインナップとなった。

昨年度に続き、好事例を公表することは、情報アクセシビリティに配慮した ICT 製品・サービスやそれに関わる企業等の前向きな取組を広く周知することとなり、障害当事者を含む多様な者がデジタル活用の利便性を享受し、豊かな人生を送ることができる社会の実現に資するものと考えられる。今後も、企業等における情報アクセシビリティへの取組の広がりを大いに期待したい。

情報アクセシビリティとは

年齢や障害の有無に関わらず、誰でも必要な情報に簡単にたどり着け、利用できることをいいます。Webサイトが使いやすい、ICT技術を活用した支援機器等、アクセシビリティを配慮した製品開発など

により、障害のある人だけでなく、高齢者やケガなどで一時的に体が不自由になった人など、より多くの人が必要な情報を利用できるようになります。



情報アクセシビリティポータルサイト
情報アクセシビリティ好事例 2025 はこちら
<https://www.soumu.go.jp/info-accessibility-portal/koujirei/2025/>



製品の詳しい情報はこちら
情報アクセシビリティ支援ナビ (Act-navi) <https://www.actnavi.jp/>





かすやのこおり
駕与丁公園

ため池を囲むように整備された自然運動公園。池の周りを一周すると約4.2kmで、ジョギングや散策に最適。春は桜、初夏にはバラと、四季折々の花々が園内を彩る。



地方のかがやき 粕屋町 [福岡県]

都市と自然の調和、

環境にやさしい太陽と緑のまち

九州地方の町村で最も人口が多い粕屋町。7世紀後半、筑前国糟屋評の役所が置かれた歴史ある地域で、近代以降は炭鉱産業や農業によって発展しました。現在は福岡都市圏の住宅都市としても発展を続け、都市の利便性と豊かな自然環境を兼ね備えたまちとして人気を集めています。

駕与丁大橋

駕与丁池の中央に架かる橋。かすやドーム側と展望広場を結び、公園散策の拠点となっている。



Kasuya-Town

人口：48,361人（令和8年5月末現在）

面積：14.13km²

URL：<https://www.town.kasuya.fukuoka.jp/>



粕屋町バラまつり

毎年5月に駕与丁公園内の「展望広場」で開催。約180種2,400株のバラが咲き誇り、ステージイベントやバラ苗販売でにぎわう。



廃棄バラを使った雑貨

バラ園で剪定されたバラを再利用したハンドメイド作品。町内の雑貨店やバラまつりの会場などで販売されている。



かすやとさくらのパンマルシェ

駕与丁公園に約20店舗のベーカリーが集結。園内を巡るスタンプラリーなども実施され、多くの来場者を集める。



YOSAKOI かすや祭り

町民主体で運営される祭り。全国から約3,000人の踊り子が集い、迫力ある演舞を披露する。令和8年は10月10日・11日に開催。

粕屋町の魅力の1つは、交通アクセスの良さです。拠点となる長者原駅ちやうじやばるから博多駅までJR快速で約10分。町内には6つの駅があり、快適に移動できる環境が整っています。さらに九州自動車道の福岡ICも近く、福岡空港へも車で約15分。通勤・通学はもちろん出張・旅行の際にも便利です。

町のシンボルである「駕与丁公園」は、住民の憩

いの場として親しまれるだけでなく、「バラまつり」など多彩なイベントの会場にもなっています。

また、大型商業施設が身近にあり、買い物環境も充実。利便性と住みやすさから、子育て世代を中心に支持を集めています。将来にわたって選ばれ続けるまちを目指し、シティプロモーションにも力を入れ、さらなる地域活性化を図っています。



粕屋町総合体育館（かすやドーム）

メインアリーナをはじめ、温水プールやトレーニング室などを備える総合体育館。地域のスポーツ拠点としても親しまれている。

阿恵官衙遺跡

飛鳥時代から奈良時代にかけての役所跡とされる遺跡。政庁跡や正倉跡が良好な状態で確認され、現在も発掘調査が続けられている。



粕屋産ブロッコリー発酵出汁ドレッシング

粕屋産ブロッコリーと醤油麹を使用したドレッシング。野菜本来の旨みを引き出した味わいが特徴で、ふるさと納税の返礼品としても人気を集めている。

粕屋町立歴史資料館

かすやフォーラムの2階にある資料館。町内で発掘された出土品や歴史的資料を展示している。企画展や歴史講座も開催。



赤ちゃん泣き止む!? MVが「総務大臣賞」受賞



赤ちゃんの興味を引く音やリズムを取り入れたPR動画が話題となり、令和8年全国広報コンクール「総務大臣賞」を受賞。町のPRキャラクター「かすたまちちゃん」の知名度向上にもつながった。





子どもを地域で見守るネットワーク IoTを活用した「子ども見守りサービス」



九州電力送配電株式会社が提供する「Qotaby (キューオッタバイ)」のシステムを活用。

令和2年度から町内全域で見守りネットワークを運用しています。町内の小学校に通う全児童にお守り型端末を配布し、電柱や小学校などに基地局を整備。児童が基地局や専用アプリ「見守り人」を導入した住民のスマートフォンの近くを通過すると位置情報が記録され、必要に応じて位置確認や見守りに活用できる仕組みです。日常の散歩や通勤が地域の見守り活動につながるのが特徴で、多くの住民が協力しています。今後は認知症高齢者の見守りへの活用も視野に入れながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。



県内初！タブレット端末を使用した「電子投票」導入へ

若年層の投票率向上とアクセシビリティ向上を目的に、令和8年8月の町長選挙から電子投票の導入を予定しています。投票所には専用のタブレット端末を複数台設置。有権者は画面に表示された候補者名をタッチペンで選択して投票します。候補者名を記入する必要がないので、書き間違いによる無効票や疑問票の解消や、文字を書くことが難しい人でも投票しやすくなるのが特長です。開票作業はコンピュータによる自動集計で行われるため、迅速な結果集計が得られます。



電子投票のイメージ。市販の端末を活用することで導入コストを抑制。投票の所要時間は、1人あたり10～15秒程度を見込んでいる。



「かすやこども館」の取組

こどもと親の安心拠点



子育てルーム「つどい」で毎月1回行われているお誕生会。お祝いの歌をうたい、職員手作りのメダルをプレゼントする。

保育士が常駐しているので安心。遊具やおもちゃ、絵本コーナーなどがあり、未就学児と保護者が遊びながら交流できる。



「かすやこども館」は、遊び・学習・体験を提供する子育て支援の拠点。未就学児と保護者が利用できる子育てルーム「つどい」をはじめ、運動が楽しめる「動こうスペース」、ボードゲームのある「いろいろホール」、静かに勉強できる「学ぼうスペース」などがあり、乳幼児連れの親子から放課後の小中高生まで、幅広い世代が安心して過ごせる場となっています。

ものづくり体験や子育て相談など、年間400以上の講座やイベントを開催しているのも特徴です。中でも小中高生が夏祭りなどを企画・運営する「子ども部会」は、自主性を育む貴重な機会となっています。職員によるあたたかな見守りの下、「居場所づくり」を合言葉にこどもたちの健やかな成長を支えています。



卓球やバドミントンが楽しめる「動こうスペース」。親子や友達同士で、気軽に体を動かせる。

Wi-Fi 完備の「学ぼうスペース」。仕切り付きの席もあり、集中して勉強できる。



AIオンデマンドバス「のるーと粕屋」

町民の声を受けて導入された「のるーと粕屋」は、AIが予約状況に応じて効率的な運行ルートを出算する乗合バスです。予約はアプリやLINE、電話で受け付けており、予約した時間に町内約170か所に設けられたミーティングポイント（乗り場）から利用できます。運賃は大人（中学生以上）200円、小学生100円、障がい者（同乗の介助者も1名まで）100円、乳幼児は無料。



青い車体にかすたまちゃんが描かれたバス。

魅力がいっぱい！
粕屋町のいち押し

駅周辺でのイベントがさかんです



田村朋信さん (JR 長者原駅 駅長)

令和6年4月から長者原駅を含むJR 7駅の駅長を務めております。粕屋町の魅力は、若い住民が多く、活気があるところです。まちの中心駅として地域を盛り上げるため、各種イベントと連携をとって開催する「駅長おすすめのJR九州ウォーキング」や地域の方々と一緒に企画して駅前活性化を目的とした「駅フェス」をおこなうなど、今後も誰もが「わくわく」するイベントを企画していきたいと思っております。ぜひ遊びに来てください。

利便性と快適性に加え 歴史と文化が香る 魅力あるまちへ



粕屋町長 箱田 彰

粕屋町は令和9年3月に、町制施行70周年を迎えます。博多駅まで電車で約10分、福岡空港まで車で約15分という優れた利便性を活かしながら、より暮らしやすいまちを目指した取組を進めています。

乗合バス「のるーと粕屋」は、商業施設や公共施設への移動手段として利用さ

れており、住民の利便性向上につながっています。福祉センターの改修なども進め、誰もが安心して暮らせる環境づくりにも力を入れています。

今後は、令和2年に国史跡に指定された「阿恵官衙遺跡」の史跡公園整備を進めるなど、歴史と文化を生かしたまちづくりに取り組んでまいります。



夏休みは総務省へ こども霞が関見学デーを開催します！

開催日時：令和8年7月29日(水)～30日(木)
受付場所：中央合同庁舎第2号館1階ロビー

「こども霞が関見学デー」は、霞が関の府省庁等が連携して行う取組です。業務説明や省内見学を行うことにより、親子のふれあいを深め、こどもたちが広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、国の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として実施しているものです。

総務省では、情報通信、選挙、行政相談、統計、消防など皆さまに身近で幅広い仕事を紹介するため、様々な体験学習やクイズ、消防車の展示など、多数のプログラムを用意して皆さまをお待ちしています！

どうぞお気軽にお越しください。



令和8年度 「電波の日・情報通信月間」 表彰が行われました

6月1日は「電波の日」です。また、毎年5月15日から6月15日は「情報通信月間」です。総務省および情報通信月間推進協議会では、6月1日(月)に電波利用または情報通信の発展に貢献した個人・団体への表彰を行いました。



記念中央式典の様子



総務大臣表彰授与の様子

「電波の日」総務大臣表彰 (個人3件・団体3件) (敬称略)

(個人)

- ・菊岡 信良 (名古屋工業大学 名誉教授/東京都立大学 システムデザイン学部 情報科学科 特任教授)
- ・佐藤 孝平 (国立研究開発法人情報通信研究機構 シニアインノベーションコーディネータ)
- ・山尾 泰 (電気通信大学 名誉教授/電気通信大学先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター客員教授)

(団体)

- ・一般財団法人 道路交通情報通信システムセンター (理事長 山本 圭司)
- ・公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 (会長 十倉 雅和)
- ・輪島市 (市長 坂口 茂)
- ・一般社団法人 町野復興プロジェクト実行委員会 (代表理事 山下 祐介)

「情報通信月間」総務大臣表彰 (個人4件・団体3件) (敬称略)

(個人)

- ・上沼 紫野 (LM 虎ノ門南法律事務所 弁護士)
- ・鈴木 幸一 (一般社団法人テレコムサービス協会 最高顧問)
- ・田村 幸一 (弁護士法人杜協同法律事務所 弁護士)
- ・福田 正 (一般財団法人 UPDATE EARTH 代表理事・理事長)

(団体)

- ・一般社団法人 WebDINO Japan (代表理事 瀧田 佐登子)
- ・NICT ICT Mentor Platform (代表 由馬 聡一)
- ・一般財団法人 マルチメディア振興センター (理事長 櫻井 俊)

情報通信月間推進協議会会長表彰 (敬称略)

志田 林三郎 賞 (1件)

(個人)

- ・田中 秀治 (国立大学法人東北大学 大学院工学研究科 ロボティクス専攻 教授)

情報通信功績賞 (個人4件・団体1件)

(個人)

- ・荒木 則幸 (NTTアドバンステクノロジ株式会社 ソーシャルプラットフォーム・ビジネス本部 IOWNプロダクトビジネス部門 ネットワークシステム高度化担当 主幹技師)
- ・木俣 豊 (国立研究開発法人情報通信研究機構 執行役)
- ・小宮 一三 (前 神奈川工科大学 学長)
- ・森 達哉 (早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 教授)

(団体)

- ・つなぐ×かえるプロジェクト (NTT株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 CEO 島田 明、NTT東日本株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 CEO 澁谷 直樹、NTT西日本株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 CEO 北村 亮太、株式会社 NTTドコモ 代表取締役社長 前田 義晃、NTTドコモビジネス株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 CEO 小島 克重、KDDI株式会社 代表取締役社長 CEO 松田 浩路、ソフトバンク株式会社 代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮川 潤一、楽天モバイル株式会社 代表取締役社長 矢澤 俊介)

謎の生態を解明せよ! ダイナソーム

行政をしっかり見守る!
ミマモルサウルス

地方の元気を応援する!
フルサトドン



災害や公害から
みんなを救助!
タスケルサウルス

データで活動をサポート!
ササエルサウルス

情報通信で
日本をつなげる!
ツナゲルトプス

総務省こどもパンフレットの
キャラクター「ダイナソーム」
5つの力で日本を元気にしているよ

主なイベント内容

- 総務大臣とお話ししよう!
- ならしてみよう! トントンツーン♪
デンパ君と楽しい電波体験
- 通信事業者×能登創造的復興
～フェーズフリーで地域を守る
先進的通信システムの取り組み～
- スマホ分解教室
～分解して発見! リサイクルの世界～
- 総務省キャラクター総選挙2026
- キクーンと学ぼう!
～こども行政相談委員になって
お困りごとを解決しよう～
- 統計の世界を体験してみよう!
- 消防士の仕事を体験してみよう!
- 音で遊ぼう!～音の体験学習と工作～ など
- <オンライン開催のイベントもあります!>
- こどもぼうさいランド
- 消防の仕事を学ぼう! など

詳しくはこちら

令和8年度総務省「こども霞が関見学デー」のお知らせ

https://www.soumu.go.jp/menu_news/gyouji/02koho03_03005749.html



デジタル活用推進事業債

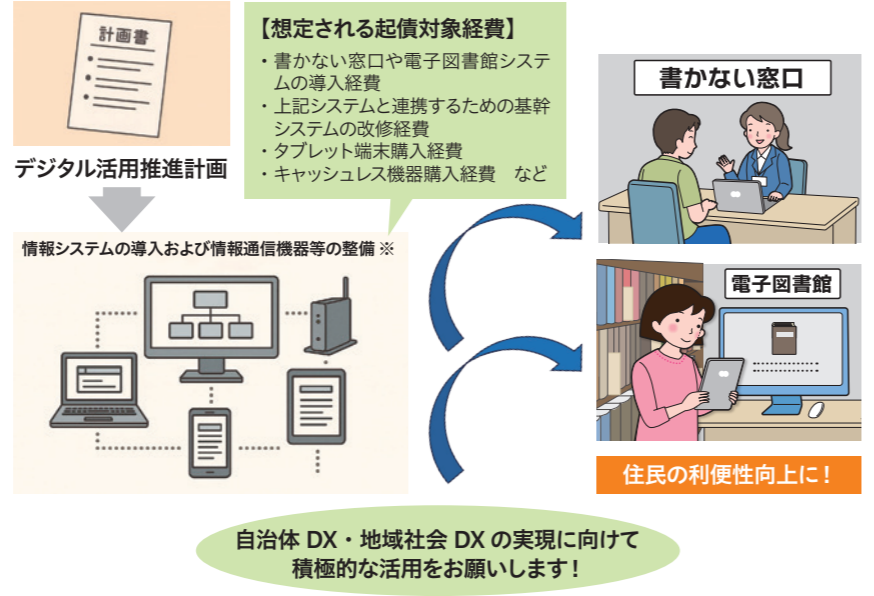
地域DXのヒント第27回では、「デジタル活用推進事業債」についてご紹介します。

全国的に、担い手不足が急速に深刻化するおそれがある中、地方公共団体がデジタル技術を活用した行政運営の効率化や住民の利便性向上、地域の課題解決を図るために、初期経費等の負担が課題となって支障が生じることのないよう令和7年度に創設されました。対象となる事業は、デジタル活用推進計画（デジタル活用による効率化の効果等を記載）に位置付けて実施する事業で、自治体DXおよび地域社会DXの推進に必要な情報システムの導入や情報通信機器等の整備です。令和8年度から新たに、サイバーセキュリティ対策の強化に必要なシステムの導入について対象を拡充しています。「デジタル活用推進事業債」の

具体的な活用例としては、住民の待ち時間の短縮や作業負担の軽減につながる「書かない窓口システムの整備」や、図書館への移動時間削減や蔵書点検の効率化による休館日の減少につながる「図書館貸出システムや電子図書館の整

備」などがあげられます。令和11年度までと期限のある特例債ですので、積極的に「デジタル活用推進事業債」を活用して、自治体DX・地域社会DXの実現に向けて取り組みを進めていただけると幸いです。

デジタル活用推進事業債の活用事例



編集後記

7月号をお読みいただき、ありがとうございます。今回、地方のかがやきで紹介した福岡県粕屋町は、博多駅から電車で約10分と、福岡市中心部へのアクセスにも優れた町です。水と緑に囲まれた広大な駕与丁公園の中心には、大きな駕与丁池があります。池の周囲を巡る遊歩道は1

周約4.2kmあり、10周するとフルマラソンの距離になるそうです。粕屋町では、町民の誰もがこどもたちの見守り人になれる「こども見守りサービス」を実施しています。町内の全小学生に見守り端末を配布し、専用アプリを導入した住民の方々や町内の店舗、自動販売機、電柱などが基地局となっ

て、こどもたちの安全を見守っています。IoTを活用することで、企業活動や日常生活の中で、無理なく見守りの輪を広げている点が印象的でした。末尾になりましたが、今回ご協力いただきました皆さまには心より感謝申し上げます。(広報室 S.H)

editorial note

● 広報誌「総務省」についてのご意見・ご要望は、電子メールでお寄せください

MAIL ▶ kohoshi@soumu.go.jp

Data Science Online Course

リニューアル開講

データサイエンス・オンライン講座 社会人のための データサイエンス入門

令和8年8月4日開講

受講料無料



総務省統計局 提供

統計学の基礎やデータの見方等、データ分析の基本的な知識を学べる講座です。



基礎から学べる講座内容

データサイエンスの基礎から学べる入門編として最適な講座内容です。

- Week1: 統計データの活用** 全7回
統計データを用いた分析事例を知り、統計リテラシーを学ぶ。
- Week2: 統計学の基礎** 全9回
データ分析に必要な統計学の基礎を学ぶ。
- Week3: データの見方と表し方** 全8回
データの見方と適切なグラフの選び方を学ぶ。
- Week4: 公的データの使い方** 全7回
誰もが使える公的統計データの取得方法と使い方を学ぶ。

データサイエンス・オンライン講座の特徴

- 受講料無料** ¥0
- スキマ時間でできる! **1回あたり約10分**
- スマホ・タブレット受講OK**
- 所定の基準を満たすと修了証が発行されます。

データサイエンスは、デジタル社会の基礎知識として、様々な場面で必要とされています

総務省統計局では、統計リテラシー向上の取組として、データに基づいて課題を解決する「データサイエンス」力の高い人材育成のためデータサイエンス・オンライン講座を開講しています。

統計局 データサイエンス・オンライン講座

https://www.stat.go.jp/dss/online_index.html



STOP THE 不法電波!



アマチュア無線
外国製トランシーバー

無線の違法な使用、必ず発覚!



- アマチュア無線の業務での使用は違法です
- 外国製トランシーバー(外国規格)の国内での使用は違法です

電波に関する困りごと、ご相談は下記までお問い合わせください。

北海道総合通信局 (011)737-0099	信越総合通信局 (026)234-9976	近畿総合通信局 (06)6942-8535	九州総合通信局 (096)312-8253
東北総合通信局 (022)221-0641	北陸総合通信局 (076)233-4447	中国総合通信局 (082)222-3332	沖縄総合通信事務所 (098)865-2308
関東総合通信局 (03)6238-1939	東海総合通信局 (052)971-9107	四国総合通信局 (089)936-5051	

電波法違反の罰則

不法無線局を開設、または運用した場合 1年以下の**拘禁刑** または 100万円以下の**罰金**

不法電波で重要な無線通信を妨害した場合 5年以下の**拘禁刑** または 250万円以下の**罰金**



総務省
<https://www.tele.soumu.go.jp/>

詳しくは **総務省 電波利用**

